

2026年10月13日

株式会社パックス様が「SDGs宣言書」を策定されました！ ～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、株式会社パックス様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

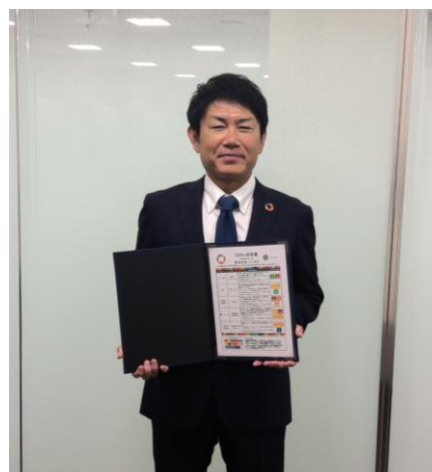
本サービスは、対話を通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	株式会社パックス
代 表 者	代表取締役 竹野 弘規
所 在 地	福島県会津若松市花畑東3-20
事業内容	パッケージ事業、空調工事・メンテナンス作業
企業概要	パッケージや空調設備等のコンサルティング・販売を通じて、お客さまのコスト削減や業務効率化のソリューションを提供しております。 空調設備における遮熱塗装処理の導入を積極的に提案するとともに、お客さまのGHG排出量の削減を支援し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを推進してまいります。



宣言書を手にする竹野社長



東邦銀行グループでは、『サステナビリティ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。

以 上



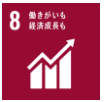
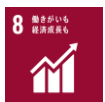
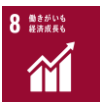
SDGs宣言書

2026年9月1日

株式会社 パックス



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
人権・労働	健康経営 ワークライフ・バランス	私たちは、未来につながる社会・企業の実現に向けて「ひとりひとりを尊重する職場づくり」を目指しております。 ○資格取得費用負担等を通して、従業員のスキルアップや働きがいの創出に積極的に取組んでおります。 ○残業時間の低減を徹底し、仕事と生活とが調和した、ワークライフバランスを実現できる職場づくりを行っております。	 
環境	脱炭素・省エネ サーキュラーエコノミー	私たちは持続可能な社会の実現に向けて、環境に配慮した事業活動を行ってまいります。 ○電気、エネルギーの使用量を把握、省エネの意識を全役職員が共有し、カーボンニュートラルの意識醸成に取組んでまいります。 ○限りある資源を大切にするため、未来のために、いま必要な「環境を循環させる」取組みを行ってまいります。	  
内部管理 組織体制	DXの推進	「お客さまとともに考え、喜びを分かちあう」企業を目指して、DXに積極的に取組んでまいります。 ○デジタル技術の活用による生産性向上や業務効率化を通して、持続的な成長を目指してまいります。 ○DX導入による既存業務の合理化により、ワンストップ化でお客さまに満足いただけるサービス提供の幅を広げてまいります。	  
製品・サービス	環境配慮設計 社会課題の解決	私たちは、省エネ・脱炭素に貢献する商品・サービスを取扱うとともに、地域や社会が抱えるさまざまな課題に目を向け、事業活動を通してその解決に貢献してまいります。 ○環境負荷を低減する商品・サービスを提案し、サステナビリティの実現に貢献してまいります。 ○社会の変化に対応した商品・サービスの提供を通じて、社会課題の解決に貢献してまいります。	   
社会貢献 地域貢献	地域経済の活性化 地域づくり	地域の一員として、地域社会に貢献できる企業を目指しております。 ○地域に根差し、つながりを大切にし、地域産業や地域経済の持続的な発展に貢献してまいります。 ○地域コミュニティの一員として、地域のつながりを育み、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。	  

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことで、2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。